

## 14年度工事個所を調査



配水池を調査中の総務・経済建設両委員会

**委員会連合調査**  
平成15年3月11日  
両委員会を開き、各  
担当の出席を求め調  
査を実施しました。  
調査は、地方特定道  
路整備事業上下大迫  
線、大角線改良工事、  
建場山線改良工事、  
東湯田原1号線改良  
工事、川口線舗装工

事、花立線改良工事、  
県単林道舗装事業（林  
道内田線）、紫尾温泉  
交流棟新築工事の9カ  
所を行いました。  
調査の結果は次のとお  
りです。  
① 工事の仕上がりは  
良好であるが、全体的  
に追加工事が多く見  
受けられるので、事前  
調査及び当初設計の

現場を調査しました。



町有林を調査中の委員会

町有林と前平林道を通  
り、北薩2号線の工事  
調査及び当初設計の  
現場を調査しました。

### 町有林調査

平成15年  
2月21日委  
員会を開会  
し、経済課  
長、林務担当  
職員2名と、

町有林の合同調査を実施  
しました。

調査は、建山、桑木川

町有林と前平林道を通

り、北薩2号線の工事  
現場を調査しました。

## 学林地との境界を明確に

### 経済建設常任委員会

段階で十分検討するこ  
と。  
特に、本年度は町道  
整備において、当初計  
画されていた路線が着  
手できなかった事態が生  
じている。その理由とし  
ては、「過疎対策事業債  
の充当率及び枠の関係  
などで、計画路線を調  
整し、1路線の事業を

中止した。」とのことで  
あるが、基本的に計画  
路線とはいえ、当初予  
算の段階で議決された  
対象路線であるので、  
このような路線を調整  
し、変更する必要があ  
る場合は、事前に議会  
にも趣旨説明を行い、  
明確な手続きの中で事  
業推進を図られるよう

強く要請する。  
② 川口線の舗装工事  
に伴い、水道管の布設  
替え等で工期を延長せ  
ざるをえない事態が生  
じている。発注の時期、  
工程等を十分協議し、  
工期内に終わるよう努  
力されたいなどの要請  
がされました。

最大の行政課題であつ  
た市町村合併の枠組み  
が、祁答院町の住民投  
票の結果をうけ決定し  
ました。  
17年1月の合併を目  
指し宮之城町、薩摩町  
との三カ町で法廷協議会  
が設置されましたので、  
今後は鶴田町の風土、  
伝統、文化が新しい町づ  
くりを活かされるよう努  
力が求められます。  
4月27日に議会議員の  
選挙が行われますので、  
現委員による編集の最終  
号となりました。今後  
とも議会報に対する御  
意見、要望等ありまし  
たら事務局まで御一報  
ください。  
平成15年5月  
発行責任者 東 哲雄  
編集委員長 中尾 正男  
〃副委員長 四位 芳彦  
編集委員 橋之口 淳一  
編集委員 下大迫 幸太郎  
編集委員 高 嶺 実樹雄  
編集委員 水 流 克男

## 後編 記集